

## BUSINESS REPORT

第91期

株主通信

2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日

## CONTENTS

- P 1 トップメッセージ
  - P 2 連結財務ハイライト
  - P 3 セグメント別データ
  - P 5 オリゴのおかげのご紹介
  - P 7 塩水港精糖120年の歩み
  - P 9 TOPICS
  - P 10 会社概要／株式情報
- 裏表紙 株主メモ／株主優待情報

## トップメッセージ

台湾での創業から120年の節目を迎え  
その歴史を継承し、未来に繋がる大事な年とするべく  
確固たる事業基盤の確立に向け、全力で取り組んでまいります。

代表取締役社長 **木村 成克**



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

先ずは、本年元日に発生した令和6年能登半島地震、また4月3日発生の台湾東部沖地震により多くの方々犠牲になりました。深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

未だ避難所生活を余儀なくされている方も多くいると拝察いたします。復旧・復興にご尽力されておられる皆様も含めまして、関係するすべての皆様が一日も早い平穏な日常を取り戻されることを心よりお祈り申し上げます。

さて、当社第91期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、営業の概況につきご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴う社会経済活動の正常化から緩やかな回復の兆しがみられる一方で、日米金利差による円安進行、原材料・エネルギー価格の高止まりによる物価上昇等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループはお客様、地域社会、関係取引先、従業員及びその家族の安全と健康を確保することを最優先に、災害等の緊急時においても、生活必需品である砂糖や、オリゴ糖をはじめとした機能性素材等の製品を安定して消費者の皆様にお届けすることを第一義に考え、お客様のおなかの健康に貢献する「おなかにやさしい会社」として、砂糖事業及びパイオ事業の計画達成に向けて全力で取り組んでまいりました結果、当期の業績は以下のとおりとなりました。

以上の結果、当期の売上高は、31,550百万円（前連結会計年度比12.9%増）、営業利益は、1,495百万円（前連結会計年度比140.1%増）、また、出資先からの受取配当金が増加したことから経常利益は、2,127百万円（前連結会計年度比190.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、1,475百万円（前連結会計年度比196.0%増）となりました。

### 当期の業績について

売上高	31,550	百万円	(前期比 12.9%増↑)
営業利益	1,495	百万円	(前期比 140.1%増↑)
経常利益	2,127	百万円	(前期比 190.8%増↑)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,475	百万円	(前期比 196.0%増↑)

### 次期の見通し

売上高	30,800	百万円	(前期比 2.4%減↓)
営業利益	1,700	百万円	(前期比 13.7%増↑)
経常利益	1,800	百万円	(前期比 15.4%減↓)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,300	百万円	(前期比 11.9%減↓)

# 連結財務ハイライト

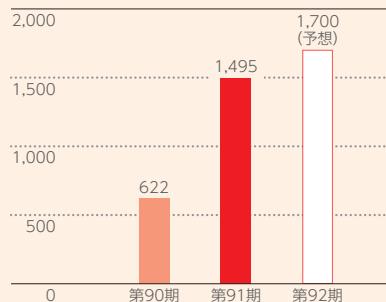
## 売上高

(単位:百万円)



## 営業利益

(単位:百万円)



## 経常利益

(単位:百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



## 配当金の推移

(単位:円)



## 事業別業績

(単位:百万円)

■ 砂糖事業 ■ バイオ事業 ■ その他の事業 ● 営業利益



	FY2021				FY2022				FY2023			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
砂糖事業	5,797	5,493	6,536	5,417	6,398	6,050	7,320	6,337	7,294	7,299	7,959	7,108
バイオ事業	463	476	470	424	491	434	482	383	514	450	486	387
その他の事業	33	33	33	34	33	34	33	34	33	34	34	34
営業利益	245	209	258	95	171	103	275	73	315	231	470	479

## セグメント別データ



## 砂糖事業

売上高 **29,660** 百万円  
(前期比 13.6%増)

営業利益 **2,299** 百万円  
(前期比 85.7%増)



海外原糖市況は、ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限、1ポンド当たり）において22.35セントで始まり、期初より原糖の供給懸念を背景とした投機筋による買いで相場の上昇が続く、27セント台をつけるなど高値圏で推移しました。さらにはインドなど主要生産国での干ばつの影響による減産予測から需給の引締りが懸念され、11月上旬には12年ぶりの高値28.14セントをつけました。その後、ブラジル中南部の今期生産量が予想を大幅に上回ったことから一旦は下落に転じましたが、同地区における干ばつの影響を見越した次年度の供給懸念が相場を下支えし、結局22.52セントで当期を終了しました。

国内市中価格（日本経済新聞掲載、上白大袋1kg当たり）は、期初227円～229円で始まりましたが、海外粗糖相場の高騰や

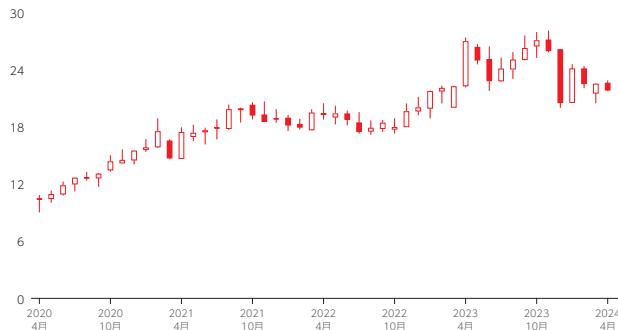
円安の進行を受け、7月に239円～241円に上昇しました。さらに1月下旬には249円～251円に上昇し、そのまま当期を終了しました。

精糖及びその他糖類など国内販売は、期初より物価上昇による消費マインドの低下から家庭用・業務用製品いずれも低調に推移、その後一定の需要回復の動きが見られたものの挽回にまで至らず、数量ベースでは前年同期を下回りました。一方、実勢を踏まえた適正価格での販売に努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、砂糖事業全体の売上高は29,660百万円（前連結会計年度比13.6%増）、セグメント利益は2,299百万円（前連結会計年度比85.7%増）となりました。

## 海外粗糖相場

(単位: セント)



国内外から原糖倉庫に搬入されたおさとうの山です。

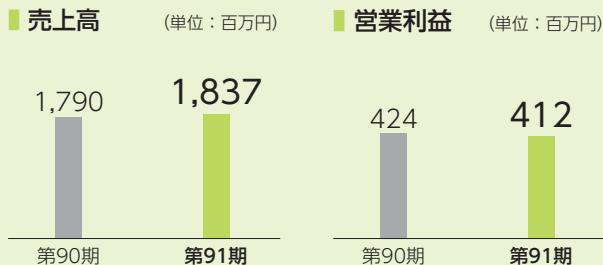




## バイオ事業

売上高 **1,837** 百万円  
(前期比 2.6%増)

営業利益 **412** 百万円  
(前期比 2.7%減)



オリゴ糖部門は、前期のTV特需等による販売伸張の反動を受け、期初から低調に推移しました。8月より『オリゴのおかげ』シリーズメインキャラクターとして美容家のIKKO氏を起用、CMをはじめ各種媒体を通じ積極的な広告宣伝活動を行ったことから、回復傾向にて推移しましたが、売上高は前年同期を下回りました。

サイクロデキストリン部門は、一部ユーザー向け製品の

販売が好調であったため、売上高は前年同期を上回りました。

ビーツ部門は、ECサイトでの販売を中心に展開し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、バイオ事業全体の売上高は1,837百万円(前連結会計年度比2.6%増)、原材料コスト等の上昇に伴いセグメント利益は412百万円(前連結会計年度比2.7%減)となりました。



## その他の事業

売上高 **135** 百万円  
(前期比 0.6%増)

営業利益 **65** 百万円  
(前期比 6.9%増)



その他の事業につきましては、ニューESRビル事務所の一部賃貸等を行い、所有不動産の活用に努めました結果、売上高は135百万円(前連結会計年度比0.6%増)、セグ

メント利益は65百万円(前連結会計年度比6.9%増)となりました。



# は発売 30 周年

これからも皆様をおなかの中から健康に

したい”という思いから誕生しました。

おなかの調子を整え、毎日のからだの健康をサポートします。

## ■ オリゴのおかげシリーズ ラインナップ



### 特定保健用食品

#### オリゴのおかげ



シロップタイプ  
300g 650g

発売当初から愛される当社代表製品「オリゴのおかげ」です。乳糖果糖オリゴ糖を30%配合し、お砂糖の約80%の甘さの甘味料です。おなかの調子を整える表示を消費者庁より許可されたトクホの甘味料です。大容量タイプもご用意し、皆様の生活シーンに合わせてご利用ください。

#### オリゴのおかげ プレミアム30



シロップタイプ  
300g 500g

「オリゴのおかげ」のプレミアムタイプになります。「オリゴのおかげ」通常タイプから乳糖果糖オリゴ糖含有量がさらに30%アップしたトクホの甘味料です。日本人に不足しがちなカルシウムの吸収を促進。1日あたりの摂取量を低減、たったの8gで効果が期待できます。

### 機能性表示食品

#### オリゴスティック (5g×21本)



「オリゴのおかげ」シリーズの顆粒タイプで携帯に便利なスティック包装となっています。機能性関与成分の「乳糖果糖オリゴ糖」がスティック1本あたり2.6g含まれており、お砂糖の約半分で、気になるカロリーは1本あたり14kcalです。1日1本を目安にお召し上がりください。

### 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

●オリゴのおかげ 許可表示  
乳果オリゴ糖を主成分とし、腸内のビフィズス菌を適正に増やして、おなかの調子を良好に保つ食品です。

●オリゴのおかげ プレミアム30 許可表示  
乳果オリゴ糖を主成分とし、腸内のビフィズス菌を適正に増やして、おなかの調子を良好に保つとともに、カルシウムの吸収を促進する甘味料です。

●オリゴスティック 届出表示  
本品には乳糖果糖オリゴ糖が含まれています。乳糖果糖オリゴ糖は、おなかの中のビフィズス菌を増やして、腸内環境を良好にし、便通を改善することが報告されています。

▶2007



平成19年4月

「乳糖果糖オリゴ糖」に、カルシウムなどのミネラルの吸収を促進する機能を解明。

▶2007



平成19年8月

「オリゴのおかげダブルサポート」シリーズ商品につき、整腸機能と併せカルシウム吸収促進機能に関する「特定保健用食品」表示許可を取得。

▶2012



平成24年1月

「オリゴのおかげ」シリーズに、大容量650gの徳用サイズを発売。携帯に便利な「乳糖果糖オリゴ糖」の顆粒個包装製品「オリゴスティック」を発売。

▶2020



令和2年10月

携帯に便利な顆粒タイプとして人気の「オリゴスティック」が「機能性表示食品」として消費者庁に受理。

▶2023



令和5年11月

「オリゴのおかげプレミアム30」を新発売。乳糖果糖オリゴ糖含有量を従来品より30%アップしたプレミアムタイプの「特定保健用食品」です。

# 創業明治37年 塩水港精糖株式会社は 本年120周年を迎えました。



後藤新平氏

## 台湾で創業、戦後日本へ

当社は、明治37年(1904年)年2月に台湾南部の塩水港庁岸内庄に「塩水港製糖会社」として創業しました。

その当時台湾は日本の統治下であり、経済発展の礎を築くべくさまざまな政策が打ち出されている時代でした。その政策遂行に大きな役割を果たしたのが後藤新平氏でした。後藤氏は1898年に台湾総督府民政局長に赴任するやその軸足を産業振興に置きました。仕事を作るための産業振興、人を育てるための教育振興、これらに重きをおき、台湾国民のための開拓を行いました。

特に糖業奨励を中心に据えましたが、当時の後藤氏の秘書官が、塩水港精糖の初代社長であります。当社は歴史ある極めて重要な会社であり、塩水港精糖という社名とともに絶対に残していかなければなりません。

その後、第2次世界大戦により台湾などの海外資産をすべて失った当社は、1950年8月、残っていた資産を集め日本で新たなスタートを切りました。翌1951年には大阪工場にて製糖事業を復活させました。

**当社は台湾創業時代からそのまま社名を残す唯一の精糖メーカーです。  
この社名に伝統と誇りを持ち、その開拓精神を受け継いでおります。**



台湾全島 ○塩水港庁岸内庄



岸内製糖所 (台湾)



社線塩水駅 (台湾)



砂糖結晶罐室



大阪工場 (西九条)



# 伝統の開拓精神を継承し ユーモアな食品を提供し 未来を創る会社へ

## 国内精糖製造本格化、 パールエース印・オリゴのおかげ誕生へ

1964年8月、当社は大洋漁業と資本提携契約を結び、パールエース印の砂糖が誕生。1966年3月、総工費48億円をかけた横浜工場（現太平洋製糖株）が完成、1日の砂糖生産量650トン（現在：750トン）を誇る最新鋭の工場として注目を浴びました。

その後、1973年1月、大阪府泉佐野市に、溶糖能力1日500トンを誇る大阪工場（現関西製糖株）を竣工し、現在も続く精糖製造2大拠点を確立します。

1989年、糖質研究所設立、「乳糖果糖オリゴ糖」の生産を開始しました。1994年11月には「オリゴのおかげ」の全国発売を展開し、翌1995年10月には、「乳糖果糖オリゴ糖」について「特定保健用表示食品」許可（トクホ）を取得しました。

最近では商社主導の経営統合が相次ぐ中、2023年6月に、大東製糖株との業務提携を発表。大東製糖株とともに、商社系列とは一線を引いた独立企業としての強みを活かし、当業界における新時代を切り開くべく、明るく元気に力強く、挑戦してまいります。

これからは、砂糖市場の再活性化に向けたアプローチ、バイオ事業の商品を通じた生活改善や健康増進に貢献することを主眼に、今後ともユーモアな食品を提供し、未来を創る会社へ共に邁進してまいります。



太平洋製糖



関西製糖

業務提携

創業明治37年  
塩水港精糖株式会社  
ENSUIKO SUGAR REFINING CO., LTD.

Napines  
大東製糖株式会社

## 1 長期保有株主優待制度を新設いたしました。

2024年1月24日に開示させていただいておりますとおり、当社株式への投資魅力を高めるとともに、株主さまに当社が自信をもってお届けする製品へのご理解を深めていただくため、長期保有株主優待制度を新設いたしました。

本制度の新設が、株主の皆様の日頃のご支援に一層お応えすることは勿論、株主優待を通じて当社製品のファンとなっただけなら幸いです。

1,000株以上 保有3年未満



**3,500円相当製品例**  
オリゴのおかげ 300g×4本  
その他自社製品

1,000株以上 保有3年以上



**5,000円相当製品例**  
オリゴのおかげ 300g×4本  
オリゴのおかげプレミアム30 300g×2本  
その他自社に関連する製品

## 2 フードバンク子ども応援全国プロジェクトに参加しました。

当社は全国フードバンク推進協議会がかかげる“明日の食事に困る人のいない社会をつくる”ビジョンに共感し、同会が主催する「フードバンク子ども応援全国プロジェクト」に継続して参加しております。

このプロジェクトは給食の無い夏休みや冬休みに、フードバンク団体が行政(福祉課等)や社会福祉協議会に加え、小中学校などの教育機関等と連携して、子どものいる困窮世帯に食料支援を行うものです。

当社は食糧支援とフードロス削減の二つの側面からこのプロジェクトに参画し、商品として販売できるお砂糖だけでなく、パッケージのリニューアルや外装破損等で中身に問題がないにもかかわらず行き場のなくなった製品をお届けいたしました。

お砂糖は身体の大事なエネルギー源です。今後もあらゆる形で食の観点から社会問題解決に向け取り組んでまいります。



# 会社概要

CORPORATE INFORMATION

商号	塩水港精糖株式会社 ENSUIKO SUGAR REFINING CO.,LTD.
本社	東京都中央区日本橋堀留町二丁目9番6号 03-3249-2381(代)
創立	明治37年2月
設立	昭和25年7月
資本金	17億5,000万円
事業所	糖質研究所 関西営業所 工場 / 横浜共同生産工場(太平洋製糖(株)) 大阪共同生産工場(関西製糖(株))
関係会社	(株)パールエース、(株)パールフーズ、太平洋製糖(株)、 関西製糖(株)、南西糖業(株)、(株)ナルミヤ
株式市場	東京証券取引所スタンダード市場
主要商品	精製糖(グラニュー糖、上白糖、三温糖、液糖他) 乳糖果糖オリゴ糖 (オリゴのおかげ、オリゴのおかげダブルサポート) サイクロデキストリン (デキシーパール、イソエリート、デキシーエース他) サラシア属植物エキス末 ビーツ関連商材



# 株式情報

STOCK INFORMATION

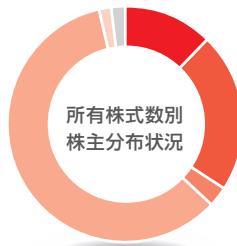
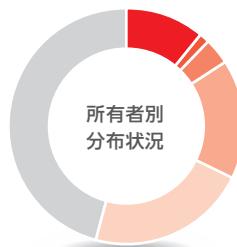
(2024年3月31日現在)

## 株式の状況

- 発行可能株式総数 80,000,000株
  - 発行済株式の総数 35,000,000株  
(自己株式7,620,679株を含む。)
  - 当期末株主数 13,777名
- 大株主

No	株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1	大東製糖株式会社	4,060	14.83
2	株式会社みずほ銀行	1,353	4.94
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	859	3.14
4	三菱UFJ信託銀行株式会社	603	2.20
5	株式会社榎本武平商店	550	2.01
6	大東通商株式会社	500	1.83
7	東京海上日動火災保険株式会社	340	1.24
8	JP JPMSE LUX RE UBS AG LONDON BRANCH EQ CO	287	1.05
9	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	222	0.81
10	農林中央金庫	200	0.73

(注) 持株比率は自己株式(7,620,679株)を控除して計算しております。



## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 利益配当金の株主確定日 毎年3月31日及び中間配当の支払いを行うときは9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日  
上記の他必要がある場合は予め公告して臨時に基準日を設けることがあります。
- 定時株主総会 毎年6月
- 公告・IR情報掲載URL <https://www.ensuiko.co.jp/>
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社
- 事務取扱場所等

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話でのお問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受け取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買は出来ません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## 株主優待情報

決算期末(3月31日)現在の株主の方に対し、年1回当社製品を以下の基準により送付いたします。

### 対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上を保有されている株主様。

### 送付時期

毎年7月上旬に送付を予定しております。

### 送付先

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された住所に送付しております。

### ご優待の内容

当株主通信9ページ(TOPICS)に記載の内容をお届けします。

